

案件名	徳島・特産品『生きている海苔』による個人の日常生活のカーボン・オフセット(徳島県の特産品を徳島県内で創出されたオフセット・クレジット(J-VER)を活用してオフセット商品としてブランド化し、都市を中心に戦略的に販売する『地産都商』プロジェクトの第1弾商品)					
申請者	徳島県カーボン・オフセット推進協議会					
案件の概要	<p>徳島県の特産品を徳島県内で創出されたオフセット・クレジット(J-VER)を活用してオフセット商品としてブランド化し、都市を中心に戦略的に販売する『地産都商』プロジェクトの第1弾の販売商品の1つである『生きている海苔』に5.57kgCO₂のカーボン・オフセット付加した上で商品販売をおこないます。</p> <p>(5.57kgCO₂は、家庭から排出される1日1人当りのCO₂排出量に相当します。)</p> <p>オフセット商品化した商品は『カーボン・オフセット特産市 in 徳島』(バーチャル市場/当協議会のHP、6月に開催予定の露天市の双方)で販売します。</p> <p>※カーボン・オフセット特産市in 徳島について</p> <p>カーボン・オフセットを付加した徳島県の特産物商品を10品目程度販売することを予定しております。(今回カーボン・オフセット認証を申請している『生きている海苔』以外の商品については1kgCO₂/個以上のカーボン・オフセットを行う計画です。(カーボン・オフセット認証取得を予定しておりません。))。また、6月に開催予定の露天市では、参加者に『1Day カーボン・オフセット証書』を配布する予定です。また、露天市についても、イベント自身のカーボン・オフセットを行う予定です。(こちらに関しては、カーボン・オフセット認証取得を予定しておりません。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>商品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>生きている海苔((株)スペック)</td> </tr> </tbody> </table>		No.	商品名	1	生きている海苔((株)スペック)
No.	商品名					
1	生きている海苔((株)スペック)					
認証区分/タイミング	II 自己活動オフセット支援/オフセット済み認証(仮認証)					
カーボン・オフセットの主体(帰属先)	申請者の提供する商品・サービス等の購入者					
算定範囲	家庭から排出される1人当りのCO ₂ (電気、燃料、廃棄物、水道)の1日分					
オフセット量 / 算定排出量	23,000kg-CO ₂ /22,280kg-CO ₂					
クレジット種別	オフセット・クレジット(J-VER)					
プロジェクト名	徳島県那賀郡那賀町における森林吸収源事業(プロジェクト登録番号 0005)					
無効化日	2012年2月29日					
情報公開	情報提供事項	記述欄				
カーボン・オフセットに関する説明	申請者名(認証取得者名)	徳島カーボン・オフセット推進協議会				
	カーボン・オフセットの主体の特定	申請者の提供する商品・サービス等の購入者				
	認証対象活動	商品・サービスを購入・利用する消費者個人の家庭での日常生活				
	認証有効期間	2012年3月1日~2013年2月の月末日				
	カーボン・オフセットの仕組みの説明	カーボン・オフセットとは、日常生活や企業活動などでどうしても排出されてしまうCO ₂ 等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方				

カーボン・オフセットに関する説明	地球温暖化対策の喫緊性の説明	1990年代に入り、地球温暖化が人類をはじめとする生物界全体に深刻な問題をもたらすことが指摘され始めました。地球温暖化は、すでに異常気象などにより私たちの生活にも影響をもたらしていますが、今後、温暖化による砂漠化の進展や氷原・氷床の減少などの直接的な影響のほか、食糧生産、海岸の浸食、生物種の減少などにも一層深刻な影響がでてくるものと予想されます。さらに、こうした影響の相乗効果により、将来、予想もつかないような異常事態が起こる可能性もあります。地球温暖化の最大の原因とされる、CO ₂ などの温室効果ガスの排出を少しでも抑制する活動が、現在世界中で求められています。
算定対象範囲	認証対象活動における温室効果ガス排出源	家庭から排出されるCO ₂ (電気、燃料、廃棄物、水道)
	算定対象範囲	家庭から排出される1人当りのCO ₂ (電気、燃料、廃棄物、水道)の1日分
算定方法、算定排出量	算定排出量、及びオフセット量もしくはオフセット比率	算定排出量 22,280kg オフセット量 23,000kg (オフセット比率 103.2%)
	算定方法(算定式、及び算定方法の根拠とした文書)	家庭から排出される1人当りの年間CO ₂ 排出量が約2,030kg※であることから、1日当たりの排出量を算出 2,030kg÷365日=5.57kg/日(小数点第3位以下切り上げ) 今回申請を行うオフセット付き「生きている海苔」の販売量が4000個であることからオフセットの対象とする総排出量を算出 5.57kg×4,000個=22,280kg ※独立行政法人国立環境研究所地球環境研究センター温室効果ガスインベントリオフィスウェブサイトより出典。使用データは、2009年度確定値(2011年4月発表)を使用。
削減努力の実施	認証対象活動等に係る排出削減の取組	工場において、高効率の照明設備の導入、高効率の空調設備の導入、高効率の冷蔵設備の導入、材料などの共同配送、製品販売時の効率配送を実施し、温暖化効果ガスの削減に取り組んでいます。
	申請者自身の排出削減の取組	事務所内の空調機器の適正化、不必要な電灯消灯、OA機器等の電源OFF、節水、公共交通機関利用奨励、ごみ分別の徹底等の取り組みを実施しております。 また、徳島カーボンオフセット協議会は、徳島県下で開催されるセミナー・シンポジウム会場などでのカーボン・オフセットの出前PR等を開催するとともに、事務局内に相談窓口を設置し、カーボン・オフセットの普及・啓発に取り組んでいます。
	オフセット主体に対する削減努力の促進に関する情報	イベント・ホームページ・チラシなど通じて、CO ₂ 削減の必要性や、カーボン・オフセット付き商品を選択して頂くことの意義をお伝えしていきます。
オフセットに用いるクレジットの調達及び排出量の埋め合わせ	クレジットの種類	オフセット・クレジット(J-VER)
	認証制度名	環境省 オフセット・クレジット制度
	プロジェクト名(プロジェクト実施国・実施地域を含む)	徳島県那賀郡那賀町における森林吸収源事業(プロジェクト登録番号 0005)
	プロジェクトタイプ	森林吸収系(間伐促進プロジェクト)

有効期間満了：2014年4月8日

	クレジットの調達状況・調達期限・通知方法	2012年2月13日までに全量調達
	クレジットの無効化状況・無効化方法	2012年2月28日までに全量を無効化
販売価格・その他支払いに関する事項	商品・サービス当たりの販売価格	5,250円(税込)
	消費者の価格負担(料金への上乗せ)の有無	オフセットにかかる費用の料金への上乗せは行いません。
	その他支払いに関する事項(申し込みの有効期限、不良品のキャンセル対応、販売数量、引渡し時期、送料、支払い方法、返品期限、返品送料等)	販売量は限定4000個とする。
販売事業者情報	販売事業者名	徳島カーボン・オフセット推進協議会
	運営統括責任者名	事務局長 小串 重治
	連絡先(所在地、電話番号、e-mail)	〒770-0873 徳島市東沖洲1-23 電話 088-656-9854 e-mail kogushi@t-c-n.jp
	ウェブサイトリンク先	http://t-c-n.jp/ (2012年1月27日公開予定)